

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

電気設備工事のプロフェッショナルとして、安全かつ高品質な技術を提供し、再生可能エネルギーの普及や省エネ設備の導入を通じて、脱炭素社会の実現に貢献する。また、地域に根差した企業として、雇用の創出や社会貢献活動にも積極的に取り組み、地域とともに発展していくことを目標とする。
従業員は当社の最大の財産であると考え、安全で働きがいのある職場環境を整備し、全従業員がSDGsを意識して日々の業務に取り組めるよう、教育と啓発を推進して持続的な企業価値向上を目指す。

<SDGsに関する重点的な取り組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取り組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
☑ 環境 ☑ 社会 □ 経済	事務所内に内窓を設置し、冷暖房効率の改善によるCO2排出量の削減、およびエネルギー使用量の軽減	項目	電気の年間使用量
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		11,128kWh	現状の10%削減
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	業務関連資格取得による従業員のキャリアアップ	項目	資格取得数
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		1個	4個
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	年齢や性別に関係ない中途採用の実施	項目	採用の人数
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		1名	3名

・「SDGsに関する重点的な取り組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取り組みを記載してください。なお、取り組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取り組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取り組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

当社の電気工事は、長年築いてきた協働会社との強固なパートナーシップに支えられており、技術研修や安全講習を通じて、技術力と安全意識の向上を図りながら、一貫した行動と誠実な対応を心がけ、自治体や顧客との信頼関係を構築し、持続可能な社会基盤づくりに貢献することを目指す。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取り組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取り組み	前期の指標
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	人材育成、若年者の雇用を促進する。	若年者の雇用 2021年1名 →2024年までに2名受入。
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	有料掲載型求人サイトの活用を強化し、網羅的に情報発信を行った結果、多数の応募・採用により目標達成できた。	若年者の雇用 2024年 2名雇用
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取り組み	前期の指標
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	作業中の安全を第一に、社員全員が事故防止や災害防止に努め、安全で衛生的な環境を整える。	2022年現在 無災害 →2025年 無災害0件の継続
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	朝礼での健康観察、現場入場の際の安全確認を必ず実施することで災害が発生することなく目標達成に至った。	2025年 無災害(継続中)
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取り組み	前期の指標
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	社有車を低燃費車や電気自動車など環境に配慮した車へと移行していく。	2022年現在1台 →2025年までに、社有車3台を低燃費車等へ移行する。
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	社有車1台は増台することができ、合計2台に増加したが、他の社有車が買い替え時期ではなく、現在購入予定がないため目標未達成となった。	2025年 2台

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取り組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取り組み」と「指標」をそのまま転記してください。
・「取り組みの進捗状況」には、前期の重点的な取り組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。
・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。
※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。